

シンフォニー

第 40 号
2018年 9月 September

発行/医療法人社団協会 彩の国東大宮メディカルセンター 編集/広報委員会
〒331-8577 埼玉県さいたま市北区土呂町1522 TEL.048-665-6111 FAX.048-665-6112 http://www.shmc.jp

特集

Feature Articles

看護部の新たな 取り組みを 考える

看護部部長 須崎 香織

この度、平成29年9月に看護部長職を拝命致しました。私は平成11年より当院で看護師として勤務して参りました。様々な経験を積み重ねていく中で、時代と共に変容していく医療や患者ニーズを肌で感じながら、質の高い医療・看護とは何か、と自問自答を繰り返しながら現在に至っています。

現在、看護部にはおよそ500人のスタッフが所属しております。その一人ひとりが仕事にやりがいを持って業務に打ち込める環境を作ること、そして、一人ひとりの能力を最大限に発揮し患者さまに質の高い医療・看護を提供することが私の役割だと認識しております。

今、世間で話題となっている働き方改革ですが、当院でも残業や人員不足、ワークライフバランスなど様々な課題を抱えております。当院では、短時間勤務制度、日勤常勤、パート勤務などスタッフの生活に合わせた勤務形態の選択ができるよう工夫しております。また、残業時間短縮に向けて、人的資源の投入や業務の見直しも随時行っています。スタッフが心に余裕を持つて業務に取り組みめることは、患者さまに対す



る細かな気配りのもとより、異常の早期発見、ニアミスや医療事故を未然に防ぐことにも繋がるかと考えています。

また、組織が最高のパフォーマンスを発揮するために最も必要なものは、個々のリーダーシップといわれています。治療には医師・看護師などの医療者だけではなく、患者さまやご家族さまなど関わる全ての人が同じ目標に向かって進むことが大切です。それぞれの立場で役割を果たしていくとともに、患者さまに必要な情報を共有しつつチーム医療を発揮することが求められます。そこで必要なものが、コミュニケーションです。パワーバランスを意識し互いに尊重し合い、相手を思いやる気持ちを持つことがチーム医療を成功させるために必要不可欠だと考えています。スタッフのコミュニケーション能力、リーダーシップ能力を身に付けられるような指導教育が実践できるような努力をしています。

まだまだ至らない点も多くございますが、今後も患者さまが必要とされる質の高い医療・看護の提供に向けて、職員一同、より一層の努力をして参ります。何かありましたら、お気軽に看護部長室までご連絡ください。





全8床の重症患者の全身管理に24時間体制で従事しています

救急科



救急科 ICU担当
中田 駿

2018年4月に当院に赴任し、集中治療室専従医として勤務しております。
集中治療室(Intensive care unit-ICU)、集中治療とは何かを簡単に説明させていただきます。

1 集中治療とは？

「内科系・外科系を問わず、呼吸・循環・代謝など包括的に患者さまの病態生理を把握・診断し、各種の急性臓器不全に対し、総合的・集中的に治療を実践して回復させること」と定義されています。この定義のポイントとして、

- 疾患を問わない
- 全臓器の不全を対象とする
- 病態を包括的に把握して診断／治療を行う

そして一番大事なことは安全な医療の提供への関与だと考えています。

2 当院の集中治療室

当院の集中治療室は8床あり、常時医師が常駐し治療にあたる体制をとっています。体制としてはopen-ICUといって、各科の主治医と協力して治療にあたっています。

侵襲の大きい外科手術後や頭蓋内出血・くも膜下出血等の脳神経外科の患者さま、院内急変、救急外来より緊急入院等、疾患・診療科を問わず様々な患者さまが入室されています。

ICUの特色として、様々な職種が関わっていることがあげられます。

医師・看護師だけでなく、薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・栄養士等が積極的に患者さまに関わり、早期に病態が改善に向かうよう努力しております。

3 ご自身・ご家族が集中治療室に入室されたら

当院の集中治療室では面会時間を15分とさせていただきます。感染予防より入室時は帽子・マスク・エプロンを装着していただいております。

患者さま自身ご家族さまがストレスを感じることもあると思いますが、病院一安全な場所です。早期に病態が改善し、退室出来るようスタッフ一同努力して参りますので、お困りのこと等ありましたらご相談ください。





よりよい病院をめざして

PET-CTがん検診のご紹介

予防医療センターでは、人間ドックをはじめ脳ドック、企業健診（定期健診）、さいたま市健診（がん検診）等、様々な健康診断を各種行っています。その中から今回は「PET-CTがん検診」をご紹介します。



健康管理課 主任 松本 淳



PET-CT検査

PET-CTとはPET（陽電子断層撮影法）とCT（コンピュータ断層撮影法）を融合させた画像を同時に得る検査です。PET検査は、「がんなどの悪性腫瘍は正常な細胞に比べて3~8倍のブドウ糖を取り込む」という性質を利用して、ブドウ糖に近い成分（FDG）を体内に注射し、しばらくしてから全身を撮影します。するとブドウ糖（FDG）が多く集まるところがわかり、がんを発見する手がかかりとなります。CT検査では形態の異常をみるのに対し、PET検査ではブドウ糖代謝などの機能から異常をみます。病変の形だけで判断がつかないときに、病変の機能の情報を増やし、診断の精度を上げることができます。

ここで検査の流れをご説明させていただきます。先ほど説明したFDGという薬剤を体内に注射し、約60分間安静にします。その後、約30分間横になって検査（撮影）をします。検査終了後は待機室で約30分間休憩します。全行程で約2時間程の検査になります。

PET-CT検査の安全性については、薬剤の副作用も無く、被ばく量も体に影響のない安全な量です。体内に放射線を出す物質を入れますが、約1日程度で、体外に排出されます。

PET-CT装置



CT PET

今般PET-CT検査についてご説明させていただきました。苦痛の少ない検査でがんの発見や転移・再発の診断に有用な検査となっており、すでに県内外の多くの皆さまにご利用をいただいております。ご興味のある方は是非お問い合わせいただければと思います。心よりお待ちしております。



受けてみませんか？ 乳がん検診

※当院は日本乳癌学会関連施設です。

今までの乳がん検査に行ったことのない方、最近忙しくて行っていない方等、日曜日に受診出来るこの機会に「乳がん検診」を受けてみませんか…？

10月は乳がん月間です。

J.M.S（ジャパン・マンモグラフィー・サンデー）は子育て・介護・仕事・家事などで忙しく、平日に病院に行けない女性の皆さまが、休日の日曜日に「乳がん検診」を受けられるよう、全国の医療機関とNPD法人J.POSHが協力して毎年10月第3日曜日に乳がん検診マンモグラフィー検査を受診できる環境づくりへの取り組みです。

今年は **10月21日 日曜日**

乳がん検診の最大のメリット

「早期発見での小さながんは命を脅かすことはありません」

乳がん検診で期待できる最大のメリットは、早期発見で見つかる小さな乳がんではほとんど命を脅かすことはありません。早期発見なら乳房を温存するなど、自分の希望する手術法や治療法を医師と相談して選択できます。また、入院期間や再発防止の治療期間なども短いので経済的負担も軽くすることが期待できます。

乳がんが「見つかること」が怖いことではなく、「知らないまま」でいることが怖いことなのです。あなた自身の身体と生活を守り、あなたを愛する人たちを悲しませないために、「自分でできること」と「ちょっと勇気があればできること」を知り、乳がん検診を是非受けてみてはいかがでしょうか。

ご予約・お問い合わせはコチラ

■ 予防医療センター

月曜～金曜日 ▶ 9:00～17:00
土曜日 ▶ 9:00～12:00（日祝除く）

（直通）

TEL.048-665-6210 FAX.048-665-6212



患者教室のご案内 (ミニセミナー)

9月のスケジュール

まだ暑い日がありますが、秋はもうすぐです。
季節の変わり目は、体調を崩しやすいですので過信せず、
十分な休憩時間を取りましょう。

20日(木)「痔のくすり」
薬の理解と生活管理で、重症化予防をしましょう。

25日(火)「糖尿病教室」
～糖尿病で利用できる介護保険の話～

10月のスケジュール

動きやすい時期になりました。
急に運動をするのは怪我のもとです。
日頃から、動くことを心がけましょう。

18日(木)「骨粗鬆症とくすり」
骨粗鬆症の方、薬は飲んでいるけど骨折予防は何をしたら良い?

23日(火)「糖尿病教室」
～運動して筋肉を維持しよう～

25日(木)「動脈硬化と食事」
寒くなる前から始めましょう、食事管理。

数字アラカルト

(平成30年4月～30年7月平均)

入院稼働率 ……89.7%
1日平均入院患者数 ……302.2人
平均在院日数 ……15.1日
1日平均外来患者数 ……622人
救急搬送件数 ……531件/月
手術件数 ……239件/月
紹介患者数 ……847件/月

興味のあるセミナーに、
ご自由にご参加ください。

場所

2F エデュケーションセンター

時間

13時～

交通案内図



JR
宇都宮線・湘南新宿ライン・上野東京ライン
「土呂駅」東口より 徒歩約11分

東武アーバンパークライン
「大宮公園駅」より 徒歩約9分

自動車
首都高速埼玉新都心線「さいたま見沼」ICより 約18分
東北自動車道「岩槻」ICより 約21分



今年は、今までの常識が覆るような自然災害が各地で起こり、被害に遭われた方々がいらっしゃいます。不測の事態に対処できるように、当院も今まで以上に常日頃から心掛けていきたいと思ひます。